

令和2年11月5日(木)
文責 佐藤 和也

かけはし



◎体験を通して学んだ修学旅行！

10月29日・30日、6年生は長崎への修学旅行に行ってきました。

今回の修学旅行はコロナ禍ということで実施に向けては、何度も検討を重ねました。県内という選択肢もありましたが、より高い教育効果を求めて長崎となりました。感染症予防対策を徹底して実施しました。

結果として、長崎の修学旅行を実施して本当によかったと思っています。1日目の平和学習では、子どもたちの真剣な学び、2日目のハウステンボスでは、楽しく活動的な姿が見られ、修学旅行の目的を十分果たすことができたと思っています。

1日目、山里小での講話・フィールドワーク・原爆資料館見学・平和集会を通して、学校で事前学習したこと、長崎で見たり聞いたりしたことをもとに、実感を伴った深い学びを得ることができました。きっと平和の尊さ、命の大切さを心に刻むことができたと思います。

ホテルで友だちと過ごす夜は、話もつきなかったことでしょう。

2日目は、佐世保での買い物、ハウステンボスでの活動でした。お土産を選んだり、班で行動したり、楽しい思い出ができたと思います。

子どもたちの振り返りには「修学旅行に行けたことは当たり前ではないと思った」という内容もあり、長崎への修学旅行にご理解いただいた保護者の方々、感染症予防対策を徹底して頂いた関係者の皆さんに感謝の気持ちも持つこともできていました。

2日目、ハウステンボスです。右の集合写真を撮った後は、班での自由活動でした。途中、やっと見つけてグループ写真を撮りました。



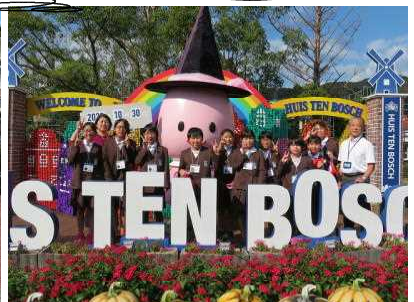
松尾さんの講話です。質問をしたところ近くまで来て答えてくださいました。



平和祈念像をバックに一枚。たくさんの学校が記念写真を撮っていました。



佐世保のお土産屋さんでのコマです。何を買おうか迷っているのかな？



裏面に6年生の「修学旅行のしおり」から、子どもたちの振り返り等の一部を載せています。ぜひ、ご覧下さい。

子どもたちのしおりの振り返り等から（一部抜粋等）

講話のお礼のことばから

（前略）これからは、私たちは関係ないじゃなくて、この戦争の悲惨さをみんなで理解していこうと思いました。そして、私たちの生活を見直してみようと思いました。私たちが大人になったとき、戦争を起こさないようにするためには、どうすればよいか考えようと思いました。（後略）

10月29日（木）のふりかえり

（前略）今日あらためて話を聞いて「もっとたくさんを知りたいな」という気持ちになりました。松尾さんは5年生のときに戦争で爆弾が落とされて、たくさん被害にあったと言われていました。わずか5年生の時にこんなことが起きたのですね、それを私たち6年生に今までの戦争の悲惨さや原爆の恐ろしさを話してくださいました。「戦争は何のためにもならない。ただ、死ぬ人が増えるだけ」と私は感じました。松尾さんが今日、話してくださったことを忘れず、これからも平和に毎日暮らしたいと思います。

10月29日（木）のふりかえり

（前略）長崎に行くときや、ごはんの時間に5年生のことをいろいろ考えていたらなんだかさみしくなりましたが、同級生のおかげで「5年生ならだいじょうぶ」と思うようになりました。5年生ならできると思っています。1日目楽しかったです。

10月29日（木）のふりかえり

（前略）フィールドワークで防空ごうや平和祈念像を見て、とても恐ろしいと思いました。語り部さんの話を聞いて、2度と戦争はあって欲しくないと思いました。これからは、ぼくたちが原爆の恐ろしさや悲惨さを教えたいです。（りおん）

10月30日（金）のふりかえり

ハウステンボスでは、食べるときけんかをしたり意見があわなかったりして、みんなにいやな思いをさせたけど、最後に仲直りしていたので、楽しいハウステンボスの思い出になりました。（中略）修学旅行は終わったけど、10人でいろいろなことに挑戦して中学校に行きたいです。

10月30日（金）のふりかえり

朝は、しっかり時間通りに起きることができた。ハウステンボスでは店に行列ができていたが、予定通り遊んだり食べたりできた。クーポンをしっかりと使うことができてよかった。帰りのバスではクイズを楽しむことができた。

10月30日（金）のふりかえり

今日は、まずホテルの先のおみやげ屋にいきました。人がとても多かったです。カステラやクッキーなど色々な物がありました。次にハウステンボスに行きました。ハウステンボスも人が多かったです。最初はザ・メイズに行きました。紙にスタンプをはっていくゲームです。なかなか見つけることができず、苦戦したけれど、みんな協力してゴールすることができました。楽しかったです。（後略）

10月30日（金）のふりかえり

（前略）まず、おみやげ屋さんに行きました。同じ物をどこか買ったり、クーポンを使うタイミングをしっかりと考えたりできました。（中略）ハウステンボスでもクーポンとお金を上手に使ってキーホルダーを買うことができました。（中略）家に帰るとおみやげをわたしました。みんながよろこんでくれてうれしかったです。2日間、いろんなことを学んだり楽しんだりできて一番の思い出になりました。

修学旅行を終えて（一部抜粋）

私は長崎に行って原爆の恐ろしさを知り、自分に関係ないじゃなくて戦争はしてはいけないもの、人間はそういうことをするために生まれたんじゃないと、自分たちもぜったいしてはいけないと考えていきたいです。

修学旅行を終えて（一部抜粋）

長崎に原爆が落ちてどのくらいの方が苦しみ、悲しんだのか分かりました。言葉や顔、外国と日本などの多くの違いがあっても戦争は2度としてはいけないということ学びました。私はこれから他の国の事や他の国の文化などを知って、たくさんの人と関わっていきたいです。